農業・園芸総合研究所 野菜部 研究実施期間:令和3~7年度

気候変動に適応した主要露地野菜の栽培体系確立

1 目 的

近年の気候変動により従来の作期では、野菜の露地栽培が気候と合わなくなってきている。そこで、主要露地野菜品目について、現状の気候条件に適応する新しい作型、品種、栽培方法について検討する。

2 研究計画・試験方法等(その1)

- 1)作期変動への適応策
 - a 寒締めホウレンソウ 播種時期の晩化と適応品種の検討
 - b ゆきな 播種時期の晩化と被覆資材の検討
 - c キャベツ 播種時期の晩化と適応品種の検討
 - d たまねぎ 直播栽培の播種適期と収量性の検討
 - e ブロッコリー 定植時期と適応品種の検討
 - f エダマメ 露地での早熟栽培と抑制栽培を 組み合わせた二期作の検討
 - g セリ 高需要期出荷(12月) のための 定植晩限の検討





タマネギの大規模生産のための直播栽培の検討





ちぢみゆきな



秋冬どりキャベツの定植晩限の検討



エダマメ早熟栽培の検討



みやぎオリジナルセリ 新品種を活用し、高需 要期に向けた定植時期 の検討



宫城県農業・園芸総合研究所 住所:宮城県名取市高舘川上字東金剛寺1番地

TEL: 022-383-8118, FAX: 022-383-9907

HP: https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res_center/

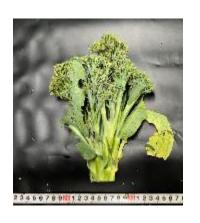
農業・園芸総合研究所 野菜部 研究実施期間:令和3~7年度

気候変動に適応した主要露地野菜の栽培体系確立

2 研究計画・試験方法等(その2)

- 2) 生理的な障害への適応策
 - a ブロッコリー花蕾障害 障害発生の少ない品種の選定と定植日、マルチによる障害抑制効果の検討
 - b ホウレンソウ初期生育不良 夏作に適した遮光資材や品種の検討
 - c レタスの抽苔抑制 結球レタスの露地夏どりや秋どり栽培に適した品種の検討

ブロッコリー花蕾障害



高温障害



高温による不正形花蕾(左)と正常花蕾



雨よけホウレンソウ夏季高温回避のための 遮光資材の検討



夏どりの品種とレタス定植時期、マルチ資材の検討



地温抑制 有穴マルチ



宮城県農業・園芸総合研究所 (

住所:宮城県名取市高舘川上字東金剛寺1番地 TEL:022-383-8118, FAX:022-383-9907

HP: https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res_center/